

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者) 内田地区町会連合会

1 交付決定額	I	金500,000円
---------	---	-----------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名: ササラ踊り伝承事業【継続】				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区子ども会育成会・ササラ踊り保存会			
実施日(期間)	令和4年7月から令和5年3月			
実施場所	内田地区			
事業概要	内田地区の伝統行事である「ササラ踊り」の次代への伝承のための学習会において、三味線3棹等の必要な備品を購入するもの			
地域づくりの成果・効果	地域の伝統行事を後世に継承することで、地域への愛着の醸成を図るとともに世代間の交流を図り、地域活性化につなげるものです。			
課題	中学生への演奏学習講座などを開催しているが、卒業後は行事参加に結びつかないことが多く、後継者不足が恒常的になっている。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	400,770円	400,000円	0円	770円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名: 牛伏川階段工保全活用事業【継続】				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会			
実施日(期間)	令和4年7月から令和5年3月			
実施場所	牛伏川階段工			
事業概要	地区の歴史的遺産であり国の指定重要文化財でもある牛伏川階段工の保全活用のため、現地の草刈り等の景観保全・整備を図る地域の協力体制の構築を図るものです。			
地域づくりの成果・効果	地域の財産である当該区域の保全に、地域住民がかかわることで地域への愛着の醸成を図れた。			
課題	地区内の住民が当該水路を知らない場合が多い一方で、市内外から訪れ、ごみを捨てていくものがあるので、捨てにくく、汚しにくい雰囲気づくりをすることが必要。管理する県松本建設事務所と連携して保全に努める必要がある。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	33,613円	20,000円	円	13,613円

③ 事業名:内田地区ゲートボール場整備事業【継続】				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会			
実施日(期間)	令和4年7月から令和5年3月			
実施場所	内田地区ゲートボール場			
事業概要	内田地区は、「健康とくらしの調査(JAGES)」の結果から、スポーツの会や趣味の会への参加割合が低い傾向が見られたため、地区内で唯一の高齢者が集えるスポーツ(趣味)の施設となっているゲートボール場を有効活用するため、仮設トイレの設置継続及び草刈り等の環境整備を行うものです。			
地域づくりの成果・効果	ゲートボール場の利便性向上を図ることで、地域住民の利用促進を図るとともに地区ゲートボール大会の開催などにより、高齢者のスポーツ参加の機運を盛り上げ、健康増進につなげることができた。			
課題	コロナ禍で高齢者が不活発になっていることが懸念される。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	123,371円	80,000円	円	43,371円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	557,754円	500,000円	円	57,754円

A : 各事業のaの合計額

B : 各事業のbの合計額

C : 各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

該当なし

(3) 本年度の交付金のうち、翌年度に繰り越す金額の報告

I-A-D	金	0	円
-------	---	---	---

[参考]繰越上限額=I×2/10